

授業科目(ナンバリング)	旅行実務エキスパート II B(CB224) (実践的教育科目)			担当教員	大井田 かおり (実務経験のある教員)		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	2 年・集中	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
本講義は、総合旅行業務取扱管理者試験受験を目指す学生を対象とし、試験合格に向けてドリルをこなす。この授業の履修者は、国内旅行業務取扱管理者試験に合格（または科目合格）していることを条件とし、「海外旅行実務 I・II」を履修済みであること。							①⑧⑨
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	総合旅行業務取扱管理者として、旅行業に関する知識を持つと共に、試験に合格できる能力を持つ。				・合格圏内の実力 ・テストドリル ・授業参画	30% 15% 5%	
情報収集、分析力	総合旅行業務取扱管理者試験の出題問題を分析できる。				・合格圏内の実力 ・テストドリル ・授業参画	15% 10% 5%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力	旅行業のプロとして寄与できる。				・合格圏内の実力 ・テストドリル ・授業参画	15% 5% 5%	
多様性理解力							
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
模擬試験等による合格圏内の実力 60%、テストドリル 30%、授業参画 20%により、総合的に評価する。テストドリルはポートフォリオを使用する。テストドリルの問題は同じものを 5 回まで受けられ、テストドリルの点数としては最後に受けたものを記載する。期末試験や期末レポートは行わない。フィードバックは授業中に行う。							
授業の概要							
総合旅行業務取扱管理者資格試験のための授業です。対象試験科目は「海外旅行実務」です（国内合格者は約款が 2 度目になるので、わかっているものとして進めます）。ひたすらテストを行います。試験を問いて間違えるのは構いませんが、一度間違った問題は次に間違わないように気をつけましょう。担当教員の海外添乗員経験と知見を生かした科目です。この授業の標準的な 1 コマあたりの授業外学修時間は、180 分とします。							
教科書・参考書							
教科書：JTB 総合研究所模擬試験（2020 年度は 3 回セットで 10500 円。変更の可能性あり。申込人数で安くなる）、ユーキャンの『国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン U-CAN』 指定図書&参考書：JTB 総合研究所総合模擬試験、JTB 総合研究所『出入国法令と実務、旅行実務』『国際航空運賃、旅行業英語』『海外観光資源』 ※令和 2 年度（2020 年度）版なら構わないが、令和元年度版は消費税率に変更があるので注意すること。							

授業外における学修及び学生に期待すること

試験に向けて計画的に頑張りましょう。一般的に試験合格に230時間～280時間の学習は必要と言われています。間違えた場合は、できるまでやり直しましょう。受験日は例年通りだと2021年10月10日曜日(変更の可能性あり)です。また、本番の試験前に実施されるJTB総合研究所主催の模擬試験(3回、有料)は出やすい問題が網羅されますので、ぜひ受けて下さい。試験の英語は英検2級相当です。英語力は付け焼刃がきかないので、日頃から英文に慣れ親しみましょう。

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	ガイダンス	総合旅行業務取扱管理者資格試験についての説明	総合旅行業務取扱管理者資格試験について整理しておく。
2	試験1	旅券法、外国人の再入国、日本人の出入国手続き、鉄道、クルーズ、宿泊、保険の問題	出入国法令と海外旅行実務について整理しておく
3	試験2	海外観光資源(アジア、中東、ヨーロッパ、北米・ハワイ、中南米、アフリカ、オセアニア)の問題	海外観光地理について復習し弱いところをチェックする。
4	試験3	海外観光資源(複合)、航空会社、都市・空港コードの問題	海外観光地理とコードについて把握しておく。
5	試験4	英文読解について	出やすい英文について検討する。
6	試験5	平成28年度過去問	平成28年度の過去問を解き、苦手なところをチェックする。
7	試験6	平成29年度過去問	平成29年度の過去問を解き、苦手なところをチェックする。
8	試験7	平成30年度過去問	平成30年度の過去問を解き、苦手なところをチェックする。
9	試験8	平成元年度過去問	令和元年度の過去問を解き、苦手なところをチェックする。
10	試験9	令和2年度過去問	令和2年度の過去問を解き、苦手なところをチェックする。
11	試験10	国際航空運賃の問題	航空運賃の問題について整理しておく
12	試験11	JTB総合研究所模擬試験(A問題)	出やすい問題を網羅した模試に参加する。
13	試験12	JTB総合研究所模擬試験(B問題)	出やすい問題を網羅した模試に参加する。
14	試験13	JTB総合研究所模擬試験(C問題)	出やすい問題を網羅した模試に参加する。
15	試験前の整理	試験前に出やすい問題を振り返る	出やすい問題をチェックし、苦手な部分を知る。